



【FOLFIRI+BV療法について】

(フルオロウラシル+レボホリナート+イリノテカン+ベバシズマブ)



様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目
			7/13 水	7/14 木	7/15 金	7/16 土	7/17 日	7/18 月	7/19 火	7/20 水	7/21 木	7/22 金	7/23 土	7/24 日	7/25 月	7/26 火	7/27 水	7/28 木	7/29 金	7/30 土	7/31 日	8/1 月	8/2 火	8/3 水	8/4 木	8/5 金	8/6 土	8/7 日	8/8 月	8/9 火	8/10 水
アルプラゾラム錠0.4mg	安定剤です	前処置		1錠														1錠													
パロノセトロンハック デキサート注	0.75mg/50mL 9.9mg	30分																													
ベバシズマブ注	5mg/kg	90分		2回目から点滴時間が短くなる場合があります。(30分)																											
イリノテカン注	150mg/m ²	2時間																													
レボホリナート注	200mg/m ²																														
フルオロウラシル注	400mg/m ²	約5分																													
フルオロウラシル注(持続)	2400mg/m ²	46時間																													
アルプラゾラム錠0.4mg	安定剤です	朝・夕 内服																													
ナウゼリン錠	吐き気止めです	毎食前 内服																													
デカドロン錠	吐き気止めです	朝・昼 内服																													

😊 治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目
		7/13	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
自覚症状	食欲不振・吐き気																													
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																												
	口内炎																													
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																												
	下痢																													
		便の回数が多くなったり強い腹痛をともなったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																												
	色素沈着																													
		肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																												
	脱毛(頭髮・まつ毛・眉毛など)																													
		髪質が少し変わることもあります。治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																												
検査値	白血球減少																													
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																												
	赤血球減少(貧血)																													
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																												
	血小板減少																													
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																												

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていますが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

38度以上の熱や空咳がでたら当院に連絡してください

0898-23-2000

今治第一病院 薬剤部